令和５年度　　星座保育園

保育士自己評価表に基づく保育園の自己評価

※各保育士による自己評価を基に、総合的な結果を出し、評価の低かった点については
改善策を話し合い、共通理解のもと改善につとめる
・各項目ごとに評価の回答数を合計し記入する。
・対象…保育士　１５名（設問によっては対象人数が異なる場合あり）
Ａ…かなりできているＢ…ほぼできているＣ…努力を要するＤ…一層の努力を要する

1章　総則	A	B	C	D
１、保育園は、入所している子どもの最善の利益を考慮し、心身ともに健やかに育てる責任があることを理解していますか。	8	6	0	0
２、保育の目標に基づいて保育をおこなっていますか。	3	11	3	0
３、子ども一人ひとりの人格を尊重した保育をおこなうとともに保育士自らの人間性や専門性の向上に努め、豊かな感性と愛情をもって保育をしていますか。	2	10	3	0

2章　子どもの発達	A	B	C	D
１、乳幼児期は生涯にわたる「生きる力の基礎」が培われる時期であることを理解して保育していますか。	7	8	0	0
２、子どもの発達は、豊かな心情・意欲・態度を身に着け、新たな能力を獲得していく過程であることを理解していますか。	7	8	0	0
３、子どもの発達の特性や「発達過程」を理解し、発達の連続性に配慮して保育をしていますか。	2	9	3	0
4、子どもの性差や個人差に留意しながら固定的な生別役割分業意識を植え付けることのないように配慮しいろいろな側面や価値観があることを踏まえた保育をしていますか。	1	11	3	0

3章　保育の内容	A	B	C	D
１、保育の内容は、目標を具体化した「ねらい」とさらに具体化した「内容」から構成されていることを理解していますか。	4	9	1	0
２、保育所保育は、「養護」と「教育」が一体化となって展開されることに留意していますか。	4	10	0	0
３、養護とは、子どもの生命の保持及び情緒の安定を図るために保育士が行う援助や関わりのことであり、教育は、子どもが健やかに成長しその活動が豊かに展開されるための発達の援助であることを理解していますか。	5	9	0	0

（1）養護に関わるねらい・内容（生命の保持及び情緒の安定）	A	B	C	D
４、朝の健康観察を丁寧におこない一人一人の平常の健康状態や発育及び、発達状態を的確に把握していますか。	3	10	0	0
５、子どもの特性や発達過程を踏まえ、常に清潔で安全・安心な保育環境を心掛けていますか。	7	5	2	0
６、子どもとの温かなやりとりやスキンシップを常に心がけ、子どもの心の安定につなげていますか。	6	9	0	0
７、保育士等の温かい受容的な雰囲気や関わりが、子どもの自信や自己肯定感を育むことを理解して保育していますか。	5	10	0	0
８、「早くしなさい！」など、せかす言葉を不必要に使わず、一人ひとりの発達過程に合わせた柔軟な対応を心がけていますか。	2	7	6	0
９、「だめ」「いけません」などの制止する言葉を不必要に用いないようにしていますか。また、子どもの気持ちを受け止め、共感することの大切さを忘れない保育をしていますか。	2	9	3	0
（2）教育に関するねらいと内容				
１０、散歩や公園・園庭遊びなど戸外で遊ぶ機会を多く取り入れていますか。	7	5	0	0
１１、保育士が率先して体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるよう配慮していますか。	2	11	1	0
１２、食事の前や排泄後の手洗いの励行など、清潔の習慣が身に着くように援助していますか。	8	7	0	0
１３、子どもが見通しをもって、意欲的に行動できるようにすると共に快適に生活するための約束事をわかりやすく伝える工夫をしていますか。	2	8	3	0
１４、危険に気付いて行動できるよう、安全についての心構えや約束を日頃から話していますか。	5	6	2	0
１５、つまづきや葛藤、喧嘩などを子どもの育ち（発達）に欠かせないものとして捉え、適切な対応をしていますか。	2	10	1	0
１６、困っている友だちのことを心配するなど、思いやりの心を育てる保育をしていますか。	2	8	2	0
１７、保育士は、子どもにとって最も身近な人的環境であるとともに、保育士のすべての言動がこどもにとってのモデルになっていることを常に意識していますか。	2	12	2	0
１８、順番や約束を守るなど、決まりを守ることの大切さを園生活や遊びの中で、月齢に応じたわかりやすい言葉や態度で、丁寧に知らせていますか。	3	9	1	0

１９、子ども同士が力を合わせて目標に向かって取り組む姿や、協力して遊びを展開していく姿を十分に認め、その喜びや達成感が味わえるような活動を取り入れた保育をしていますか。	２	６	１	０
２０、子ども同士が自分の思いをつたえ合ったり、相手の思いに気付けるように援助や助言を行っていますか。	２	８	１	０
２１、身近な自然事象に触れ、子どもたちの「どうして？」「なぜ？」といった疑問に対して一緒に調べたり、考えたりしていますか。	２	６	３	０
２２、身近な自然を通して、様々な発見や美しさや不思議さなどに気付くことができるような環境づくりをしていますか。	０	11	１	０
２３、毎日の生活の中で、図形や数量、前後左右、遠近などの位置の違いや 時間などについて関心が持てるような環境構成に配慮していますか。	０	６	３	０
２４、信頼できる相手に伝えたい、わかってもらいたいという気持ちが発語を促すことを理解し、子どもの表情や姿を観察しながら、共感や、代弁など、その場に適した言葉がけをしていますか。	３	８	１	０
２５、子どもがわからないことをたずねたり、自分の楽しい経験を話すなど、安心して話せる雰囲気を作っていますか。	４	６	１	０
２６、子どもが、絵本や物語の内容を楽しんだり、共感したり自分の経験を結びつけたりと、想像をめぐらせるような読み方を工夫していますか。	２	10	０	０
２７、あいさつや、返事、「ごめんなさい」「ありがとう」などの生活に必要な言葉を自然に使えるような保育をしていますか。	５	７	０	０
２８、歌ったり踊ったり、体を動かしたりして音や動きの楽しさを味わい 心地よさを感じる機会を作っていますか。	４	８	０	０
２９、様々な音、色、形、手触り、におい、味わいなど五感を刺激する活動を保育にとり入れていますか。	２	７	２	０
３０、はさみなど、いろいろな道具の使い方を月齢に応じて、丁寧に教えたり、見守ったりしていますか。	２	７	１	０
３１、自由に描いたり、作ったりできるように、材料や用具を子どもたちが取り出したり片づけたりできる場所に置く工夫をしていますか。	０	５	３	０

（3）乳児保育	A	B	C	D
１、室内の温度や湿度調整、換気チェックをしていますか。	2	9	1	0
2、哺乳瓶の消毒、調乳、沐浴などの衛生面での基本的な事柄や、子ども一人ひとりの健康状態等を随時職員間で相互に描くにし合っていますか。	3	7	0	0
３、室内環境を整え、寝具類を清潔に保ち、おもちゃなどの消毒を定期的に行っていますか。	4	5	1	0
４、おむつ交換は、優しく声をかけながらおこなっていますか。	5	6	0	0
５、授乳は抱いて、目線を合わせたり、優しく声をかけながらゆったりとした気持ちでおこなっていますか。	4	6	1	0
６、１人ひとりの生活リズムに合わせて睡眠がとれるように、環境を整えていますか	3	7	1	0
７、しぐさや声や動きを介して発する欲求を察知し、タイミングよく温かな応答的な関わりをしていますか。	2	8	1	0
８、子どもを寝かせる時は、寝返りができる・できないに関わらず、仰向けに寝かせると共に睡眠チェックをおこない、呼吸の確認をしていますか。	5	5	1	0
９、離乳食に関しては、発達段階、個人差などに対応し、家庭と連携を取りながら進めていますか。	2	7	1	0
（4）未満時保育(1才以上3才未満)				
１、基本的な生活習慣については、１人ひとりの発達段階に合わせ、無理なく行っていますか。	3	7	0	0
２、楽しい雰囲気の中でスプーンや箸を使いながら自分で食べようとする気持ちを大切にしていますか。	3	7	0	0
３、ゆったりとした気持ちでオマルや便座に座り、排せつできるように促したり、配慮したりしていますか。	2	7	2	0
４、着脱(衣服、靴下、靴、帽子など)に関しては、自分でしようとする気持ちを尊重していますか。	2	8	1	0
５、子どもの身の回りにあるものの安全性について常に確認し、安心して好きな遊びに集中したり、繰り返して遊べる環境を整えていますか。	1	8	1	0
６、十分な探索活動や全身を使う遊びができるように環境を整えていますか。	3	5	2	0
７、自分でやり遂げる喜びを味わったり、自信につながるような働きかけをしていますか。	3	6	1	0
8、子ども同士のトラブルの場面では、保育者は互いの気持ちを受け止め、代弁したり、共感したりする中で、遊びを進められるようにしていますか。	3	5	2	0

（５）特別な配慮や支援を必要とする子どもの保育	A	B	C	D
１、障がいのある子どもや支援の必要な子どもの保育について、園全体で話し合い、共有できるようにしていますか。	1	7	1	0
２、保護者と情報を共有し、療育、医療機関からの必要に応じた助言を保育に生かしていますか。	2	4	3	0
３、支援の必要な子どもを理解し、その子なりのペースに合わせた活動支援をしていますか。	2	6	1	0

４章　保育の計画及び評価	A	B	C	D
１、保育園の全体的な計画（保育理念・保育目標・保育指針）を理解していますか。	1	5	3	0
２、指導計画のねらいや内容を保護者に分かるように説明できますか。	0	4	4	0
３、指導計画は必ず、保育園の全体計画に基づいて作成していますか。	0	7	0	0
４、年間・月案等の長期的な指導計画と関連させ、子どもの生活に即した日案の指導計画を作成していますか。	1	6	0	0
５、行事は、保育上の意義を十分検討した上で、月例に合った内容が指導計画に組込まれていますか。	0	7	0	0
６、保育計画が、実際の子どもの姿、信条、意欲、態度に合っているのか、自身の保育をふり返り、反省、評価をしていますか。	0	5	3	0
７、あなたの指導計画の反省・評価は、次の指導計画作成に反映できるものとなっていますか。	0	7	1	0
８、複数担任の場合、よく話し合ってお互いの考えを十分に理解した上で、指導計画を立てていますか。	3	5	0	0
９、その日あった出来事や、気になる子どもの様子などをその子どもに関わる職員や、申し送りなどで共有していますか。	5	3	0	0

5章　健康及び安全	A	B	C	D
１、子どもの日々の健康状態を把握しながら、保育をおこなっていますか。	5	8	0	0
２、身長体重などの定期的な計測および、健康診断の結果を保護者に伝えていますか。	5	8	0	0
３、子どもが活動しやすいようにその都度、保育室の換気や、温度・湿度に配慮していますか。	6	7	0	0
４、子どもが、危険な場所や、遊びが分かり、安全に遊ぶように指導していますか。	3	7	1	0
５、不審者が侵入した場合に備え、子どもの安全を確保するための対応を、日頃から心がけ、職員間で話し合っていますか。	1	9	2	1
６、地震・火災などの災害に備え、積極的に避難訓練に参加し、非常災害時にあなたが、何をしなければいけないかを理解していますか。	1	8	3	0
７、子どもが落ち着いて食事やおやつを楽しめるように、雰囲気作りなどを工夫していますか。	3	10	0	0
８、自然の恵みとしての食材や、調理する人への感謝の気持ちが育つよう心掛けていますか。	3	7	1	0
９、食物アレルギーの子どもに対して、家庭と連携しながら、除去食などの配慮をしていますか。また、誤食の予防対策として常にマニュアルに沿った、対応をしていますか。	2	8	0	0
１０、あなたは、保護者が、子育ての悩みや心配事などを安心して話せる存在になるように心がけていますか。	0	8	4	0
１１、あなたの保育に批判的な保護者に対しても、丁寧に意見や要求を受け止めようとしていますか。	1	8	1	0
１２、園の食育計画に基づいて、食育に関する取り組みを実践していますか。	3	7	0	0
6　保護者支援				
１、送迎の際に保護者と必ず、挨拶や言葉を交わすようにしていますか。	5	7	0	0
２、保護者面談を行っていますか(希望者のみ)	3	5	0	0
３、家庭との信頼関係が築けるような連絡ノートの書き方をしていますか。	1	10	0	0
４、保護者からの相談内容などを担任一人の問題にせず、園全体で受け止めるようにしていますか。	2	9	0	0
５、子どもの家庭状況は多様だということを考えた上で、今、その子に何が必要かを見極め、それぞれにとって適切な援助をしていますか。	0	11	0	0

7　職員の資質向上	A	B	C	D
１、職員会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言していますか。	0	7	1	1
２、園の内外における研修、研究活動及び、自己研鑽により、専門性を高める努力をしていますか。	0	5	5	0
３、自分の保育をふり返り、問題点や課題を見つけることが出来ますか。	0	10	1	0
４、同僚のそれぞれの役割と、あなたが果たす役割を理解していますか。	1	7	1	0
５、職員同士や保護者との信頼関係を深めるための努力をしていますか。	1	11	0	0
６、あなたは、創意と工夫を惜しまず、喜びや意欲を持って、保育をしていますか。	1	11	0	0
＊その他				
１、毎日、笑顔で、子どもや保護者、同僚に接するように心がけていますか。	6	8	0	0
２、子どもとよく遊び、一緒に楽しんでいますか。	9	6	0	0
３、子どものこと、クラスの様子や出来事、保護者の様子などを、適宜　園長や副園長、主任保育士に報告、連絡、相談をしていますか。	2	12	1	0
４、日頃から虐待の早期発見を心掛け、虐待が疑われる場合は、園長に伝えるなどの防止策を考えていますか。	2	9	1	0
５、子どもの発達に合った手づくり玩具など、創意工夫を惜しまず、保育に取り入れていますか。	0	5	6	0
６、子どもの名前は、呼び捨てやニックネームなどでなく、きちんと名前で〇〇くん〇〇ちゃんと呼んでいますか。	2	3	7	0
７、子どもの個人情報を適切に扱うと共に園内で知り得た事柄に関して守秘義務を尊守していますか。	7	8	0	0
８、帳簿類は適切に記載し、保管されていますか。	4	6	0	0
＊園全体の衛生管理について＊				
１、子どもたちが触れる場所や遊具・玩具寝具類などを衛生的に管理していますか。また、室内の換気、定期的な清掃、消毒などをきちんと行っていますか。（新型コロナウイルス感染防止対策・できる限りの予防措置をおこなっているか）	8	7	1	0
２、園内に入室する時には、マスク着用を必須とし、手指の消毒、検温をしていますか。また、地震の健康管理を適切に行っていますか。	9	6	0	0
３、子どもたちの食事やおやつの援助をする時には、手指の消毒を行い、手袋を着用するなどの配慮をしていますか。	7	8	0	0
４、職員は、保育に携わる立場を自覚し、ウイルス感染を未然に防ぐために、国や自治体の様瀬に沿った行動を心掛けていますか。	8	7	0	0

★★総合評価・反省・今後の課題★★

＊各項目別評価＊

1章　総則…Ｂ

2章　子どもの発達…Ａ

3章　保育の内容(乳児保育含む)…Ｂ

4章　保育の計画及び評価…Ｂ

5章　健康及び安全…Ｂ

6章　保護者支援…Ｂ

7章　職員の資質向上…Ｂ

*その他…Ｂ

*園全体の衛生管理…Ａ

＊総合評価・・・Ｂ

・保育士15名(常勤・非常勤・パート含む)で自己評価をおこなった。(担当するクラスに関係する項目を中心に回答しているため、回答総人数と実際の回答には誤差がある)全体的な評価ではどの項目もＣ・Ｄ評価はほとんどなく、平均的にＢ評価が多かった。項目別でみると、保育の内容の中で、養護にかかわるねらいと内容や教育に関するねらいと内容の項目で、自己課題を上げている回答が見られたので、全職員の共通の課題として捉え、今後の保育に生かしていきたいと考えている。最近の気候の変動に伴い、自然災害が増えつつあるため、園においても、スムーズな避難誘導の仕方を再度確認し、特に乳児クラスの避難については、日頃から職員間できちんと意思疎通を図っていく必要がある。